

**令和元年台風第19号に係る
調布市議会災害対策支援本部
活動等報告書**

令和2年1月

調布市議会

はじめに

令和元年10月6日に南鳥島近海で発生した台風第19号は、12日19時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸した後、関東を通過し、13日未明に東北地方の東海上に抜けました。

今回の台風は、国内の広範囲にわたって災禍をもたらし、調布市においても多くの被害が発生しました。

全国で犠牲になられた方々の御冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

調布市では、台風上陸に際して台風対応等のために、調布市災害対策本部を設置し、市制施行以来初めて避難勧告を発令しました。

調布市議会においても、調布市災害対策本部と連携するために、初めて「調布市議会災害対策支援本部」を設置し、市内各地の被害状況の把握のほか、災害情報の収集・提供を行いました。その活動において様々な課題がありました。

そうしたことから、今後の活動等に活かすために、各幹事長等により、課題とその改善策等を整理するとともに、調布市議会災害対策支援本部の活動等を報告書としてまとめました。

台風は毎年やってきます。調布市議会では、今後も調布市の災害対策を支援するとともに、災害に強い安全・安心なまちづくりに取り組んでまいります。

調布市議会議長 渡 辺 進二郎

目 次

1	調布市議会災害対策支援本部の活動等の主な経過等	P 3
2	議員からの主な情報提供等	P 5
3	調布市議会災害対策支援本部の活動等に係る課題と改善策等	P 7
4	調布市議会災害対策支援本部要綱	P 9
5	全員協議会（令和元年 1 1 月 1 5 日）資料（一部抜粋）	P 11

1 調布市議会災害対策支援本部の活動等の主な経過等

10/11 (金)

18:30 【メール発出】※議長通知：自主避難所（富士見，深大寺，入間，菊野台，下石原各地域福祉センター）開設予定，議員自宅待機，市議会災害対策支援本部について等

10/12 (土)

11:51 【メール発出】（都市整備部）野川（調布警察署の東側）・富士見台小東側の京王線アンダーの2カ所閉鎖。（総合防災安全課）8時45分自主避難所5カ所開設済（10時現在：富士見10名，深大寺6名，菊野台1名，下石原0名，入間8名）

14:00 調布市災害対策本部設置

14:01 水防第一非常配備態勢を発令

15:18 多摩川周辺地区への避難勧告発令

15:30 調布市議会災害対策支援本部設置※議長指示

15:49 【メール発出】多摩川周辺地区への避難勧告発令，市議会災害対策支援本部を設置，議員安否確認・周辺状況報告，新たに避難所開設（第二小，第三小，富士見台小，グリーンホール）

16:46 【メール発出】避難勧告発令地域（飛田給3丁目，上石原3丁目，多摩川1～7丁目，染地全域），新たに避難所開設（八雲台小，国領小）・準備中（滝坂小）・既に開設（第二小，第三小，富士見台小，グリーンホール）

17:35 【メール発出】新たに避難所開設（第一小）・準備中（滝坂小）・既に開設（第二小，第三小，富士見台小，八雲台小，国領小，グリーンホール），市ホームページサーバー容量を拡大等対応中

17:58 【メール発出】新たに避難所開設（第一小，滝坂小）・既に開設（第二小・第三小・富士見台小：満員，八雲台小8世帯，国領小30人，グリーンホール約830人）

18:45 議会事務局事務室にて正副議長，会派（2人以上議員所属）幹事長，各常任委員長と情報共有

18:55 議長等により現場視察

（くすのきホール→グリーンホール→富士見台小→下石原地域福祉センター→多摩川水位確認→根川付近確認→第二小→野川水位確認）

19:10 【メール発出】正副議長，幹事長，各常任委員長情報確認，新たに避難所開設（くすのきホール，石原小）・満員（第二小，第三小，富士見台小），市ホームページ容量増・緊急災害用画面に切替え

20:21 【メール発出】新たに避難所開設（調布中），避難所一部満員につき次の避難所へ誘導（第一小，国領小，滝坂小，八雲台小，石原小，調布中，くすのきホール）

- 21:42 【メール発出】 21時現在の避難所（第一小110人，第二小満員約1000人，第三小満員約1500人，富士見台小満員約1200人，八雲台小80人，石原小0人，国領小132人，滝坂小27人，グリーンホール1731人，くすのきホール150人），多摩川脇の道路閉鎖（鶴川街道から東方向，市役所前通りまで）
- 21:58 【メール発出】 ツイッター発信内容：多摩川3丁目，4丁目，5丁目の多摩川堤通り及び多摩川7丁目，染地1丁目，2丁目，3丁目の桜堤通り冠水・通行不可能
- 23:11 【メール発出】 調布市内多摩川は氾濫していない（依然氾濫危険水位の状況），避難所継続運営
- 23:44 【メール発出】 ツイッター発信内容：風雨が弱まってきているが多摩川の水位は依然高く上流部からの流入も予想され，引き続き警戒を要する。桜堤通りの鶴川街道から調布南高校の間・多摩川住宅の周辺道路冠水等により通行止め

10/13（日）

- 0:11 【メール発出】 ツイッター発信内容：多摩川住宅の周辺道路冠水等により通行止め。確
認中情報：染地地域で広く浸水の被害
- 0:45 **調布市災害対策本部会議開催**
- 2:03 【メール発出】 調布市防災・安全情報メール発信内容：避難勧告解除（飛田給3丁目，上
石原3丁目，多摩川の全域）。染地の全域は，道路冠水地域があり継続。開設避難所（第
一小，国領小，滝坂小，八雲台小，調布中，くすのきホール）。閉鎖避難所（石原小）
- 2:20 【メール発出】 10/13朝，染地浸水被害状況確認等のため調布市災害対策本部会議開
催。市議会災害対策支援本部継続
- 6:57 【メール発出】 調布市災害対策本部会議午前7時30分開催
- 7:30 **調布市災害対策本部会議開催**
調布市議会災害対策支援本部解散（調布市災害対策本部結果報告を受け）※議長指示
- 8:40 【メール発出】 調布市災害対策本部会議結果報告（市内全地域避難勧告7:30解除・避難
所8:45全て終了・染地1～3丁目の冠水等は水がひいた状況確認，引き続きの避難につい
ては，被災者支援として新たな避難先等総合防災安全課にて対応・市災害対策本部は解
散）。市議会災害対策支援本部解散の報告

10/14（月）

- 14:42 【メール発出】 10/13～14（午前中）における染地地域の冠水に対する市の対応（報
告）：（都市整備部）冠水対応・多摩川住宅根川エリアの進捗等，社会福祉協議会ボラ
ンティア活動中。（総務部）被災者対応・第三中第二体育館を避難所開設し福祉健康部
等職員で対応等。（福祉健康部）要配慮者等対応等

2 議員からの主な情報提供等

(ホームページ等情報関係)

10/12

- 15:51 多摩川4丁目、避難勧告についての情報が地域に伝わっていない。
- 15:47 市ホームページのサーバーがダウンしている。
市民に対して頻繁にツイッターでの情報発信を。
- 15:56 調布FM発表の避難勧告地域で多摩川7丁目が入っていない。
- 16:18 ホームページはアクセスしにくい状況。
- 16:42 防災行政無線の放送内容が全くわからない。

(避難所関係)

10/12

- 15:56 避難場所への移動を地区協が協力し行っている。
- 16:15 調和小は避難場所ではないが、近所の方が避難している。
- 16:36 第二小の避難所は混雑しているが、国領小や六中の開設の予定は。
- 17:37 第三小、富士見台小は体育館が満員のため、教室の開放も始まっている。
- 18:49 国領小は高齢者や赤ちゃん連れもいる。畳のある施設を開放できないか。
- 19:13 第三小は満員状況であり、調布中に新設した避難所に誘導。
- 19:21 三鷹市の大沢小学校は車での避難を受け入れており、調布でも検討を。
- 19:47 深大寺地域福祉センターも避難者が増えている。
- 20:48 調布中は30名位の状況。職員がアルファ米を作り配っている。
- 21:02 第三小はアルファ米を作り始めた。
- 21:16 第三小の体育館が滝のように雨漏りし、避難者が手伝っている。

(多摩川情報)

10/12

- 16:02 多摩川が危険水位。
- 19:31 多摩川原橋から100m以内の写真(知人提供)を送付。
- 22:17 国交省の水位サイトもダウンしている。ヤフーのカメラは見る事ができる。

(野川等情報)

10/12

- 16:48 野川の水位が武蔵野市場周辺で約150センチ位で溢水。
佐須の畑側の水路が約20センチ位で溢水。

(浸水等情報)

10/12

- 20:01 京王閣の辺りで冠水あり。
- 20:23 根川付近冠水あり。
- 23:17 染地地域は冠水，浸水など被害が出ている。

3 調布市議会災害対策支援本部の活動等に係る課題と改善策等

支援本部の活動等	課題	改善策等
議員の安否等の確認について（１）	<ul style="list-style-type: none"> 支援本部設置後に全議員へ安否等返信する旨のメールを送信し，大多数が返信，その他電話等により連絡があったが，一部確認が取れなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 訓練等も含め各議員が必ず返信することを周知・徹底する。 連絡が取れない議員がいる場合は，幹事長へ連絡しその安否等を支援本部へ報告する。
災害情報の提供・収集等について（２）（３）（４）（５）	<ul style="list-style-type: none"> 事務局は管理職３名体制により，その中でできる対応をしたが，職員体制は十分であったか。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な状況を想定した体制整備を事前に図る。
	<ul style="list-style-type: none"> 情報共有方法の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ラインワークス等の活用や導入検討中のタブレット端末を活用し，情報や写真，動画等を共有する。
	<ul style="list-style-type: none"> 議員が地域で収集した情報等について，支援本部（事務局）を経由しないで直接災対本部（市担当）へ連絡したり，対応を求めた事例があった。（行政活動に支障を及ぼす要因ともなる。） 	<ul style="list-style-type: none"> 情報を一本化するため，各議員が集めた情報は必ず支援本部を経由し，市の災対本部に伝えることとする。
	<ul style="list-style-type: none"> 議員からの情報提供等で，回答が必要なものについて，回答ができない，また，回答に時間を要するものもあった。 	<ul style="list-style-type: none"> 議員から，地域（避難所）の意見等，様々な情報が支援本部に提供される。市に対して，その全ての情報の回答や対応を求めることは困難なため，内容を整理

		し,優先順位を付けて回答等を求めることとする。
その他災害対応等について(6)	・議員招集のタイミングと招集議員について	・招集の可否やどの段階で誰を招集するかを事前に決めておく。 ・初期段階での参集は難しいため,タブレット等を活用し,支援本部等へ映像提供・共有するなどの手法を検討する。
	・災害時の議員の行動・活動について	・災害時に議員として何ができるか,また,どういう行動をするか等のガイドラインを作成するほか,研修会等の実施を検討する。

【語句等の凡例】

(1)～(6)：調布市議会災害対策支援本部要綱【第3所掌事項】

- (1) 議員の安否等の確認に関する事。
- (2) 議員に対する災対本部から受けた災害情報の提供に関する事。
- (3) 災害情報の収集に関する事。
- (4) 災対本部への災害情報の提供に関する事。
- (5) 被災地,避難所等の調査に関する事。
- (6) 前各号に掲げるもののほか,本部長が必要と認める事項に関する事。

災対本部：調布市災害対策本部

支援本部：調布市議会災害対策支援本部

本部長：議長

4 調布市議会災害対策支援本部要綱

〔平成 24 年 5 月 21 日
議会要綱第 1 号〕

第 1 目的

地震等の災害が発生した場合において調布市議会が調布市災害対策本部条例(昭和38年調布市条例第35号)に基づく調布市災害対策本部(以下「災対本部」という。)と連携するための組織について定めることにより、災害時において調布市議会議員(以下「議員」という。)自らが迅速かつ適切な対応を図ることを目的とする。

第 2 支援本部の設置

調布市議会議長(以下「議長」という。)は、災害時に災対本部が設置されたときは、調布市議会として、これと連携するため、調布市議会災害対策支援本部(以下「支援本部」という。)を置くことができる。

第 3 所掌事項

支援本部は、次の各号に掲げる事項を処理する。

- (1) 議員の安否等の確認に関する事。
- (2) 議員に対する災対本部から受けた災害情報の提供に関する事。
- (3) 災害情報の収集に関する事。
- (4) 災対本部への災害情報の提供に関する事。
- (5) 被災地、避難所等の調査に関する事。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、本部長が必要と認める事項に関する事。

第 4 構成

支援本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって構成する。

- 2 本部長は、議長をもって充てる。
- 3 副本部長は、調布市議会副議長(以下「副議長」という。)をもって充てる。
- 4 本部員は、議員(議長及び副議長を除く。)をもって充てる。

第 5 職務

本部長は、支援本部を代表し、部務を総理する。

- 2 副本部長は、本部長を補佐し、本部長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 3 本部長、副本部長及び本部員は、第 2 に規定する事項を円滑に処理するため、次の各号に掲げる職務を行うものとする。
 - (1) 自らの安否及び居所又は連絡場所を支援本部に報告し、連絡体制を確立すること。
 - (2) 支援本部からの情報提供を受けること。
 - (3) 被災地、避難所等において情報収集を行い、必要に応じて支援本部に報告すること。
 - (4) 被災地において、支援活動に協力すること。
 - (5) 被災地において、被災者からの相談を受け、これに対する助言等を行うこと。

第6 議会事務局の職員の対応

議会事務局の職員は、第2に規定する事項の円滑な処理に資するため、次の各号に掲げる対応を図るものとする。

- (1) 議会事務局長にあつては、災対本部の会議に出席し、情報収集に努めるとともに、支援本部に当該情報を提供すること。
- (2) 議会事務局長にあつては、支援本部が収集した災害情報を整理し、本部長の指示に従い、災対本部に当該情報を提供すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、本部長が必要と認める事項

第7 救急救命講習等の受講

本部長、副本部長及び本部員は、災害時に備え、救急救命講習その他これに類するものの受講に努めなければならない。

第8 招集

支援本部は、本部長が招集する。

第9 庶務

支援本部の庶務は、議会事務局において処理する。

第10 雑則

この要綱に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成24年6月1日から施行する。

5 全員協議会（令和元年11月15日）資料（一部抜粋）

令和元年11月8日
総務部総合防災安全課

令和元年台風第19号における対応等について

1 台風第19号概要

10月6日に南鳥島近海で発生した台風第19号は、マリアナ諸島を西に進みながら、7日には大型で猛烈な台風となった。小笠原近海を北北西に進み、12日には伊豆諸島北部を北北東に進んだ。12日19時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸した後、東京都を通過し、13日未明に東北地方の東海上に抜けた。

この台風の通過に伴い、東京都では10月10日から13日にかけて暴風や大雨となった。

最大風速は羽田で34.8m/s、江戸川臨海で32.6m/sを観測し、統計開始以来の極値を更新した。

最大瞬間風速は神津島で44.8m/s、江戸川臨海で43.8 m/sを観測した。

10日00時から13日24時までの総降水量は、解析雨量（96時間積算）では、多摩地方を中心に広い範囲で400ミリを超え、多摩西部及び多摩南部では600ミリを超えた所があった。

アメダスでは、西多摩郡奥多摩町小河内で610.5ミリ、西多摩郡檜原村小沢で649.0ミリ、八王子で427.0ミリ、青梅で404.0ミリを観測した。24時間降水量では、小沢627.0ミリ、小河内580.0ミリなど、統計開始以来の極値を更新する地点が複数あった。

（東京管区气象台「令和元年台風第19号に関する東京都気象速報」より抜粋）

※台風第19号による被害を受け、調布市は「災害救助法」の適用を受けた。

適用年月日：令和元年10月12日

適用基準：災害救助法施行令第1条第1項第4号

2 市の警戒態勢、気象警報及び避難情報発令状況について

日付	時間	警戒態勢等	気象警報等	避難情報
10/10(木)	16:45	庁議メンバー及び水防所管部署による緊急会議 （台風進路及び準備状況、体制の確認、自主避難所の開設検討）		
10/11(金)	15:30	庁議メンバー及び水防所管部署による緊急会議（水防警戒本部会議） （自主避難所開設及び運営体制決定）		
	16:30	自主避難所職員説明会		
	20:27		大雨注意報発令 強風注意報発令	

10/12(土)	4:14		大雨警報(土砂・浸水) 発令 洪水注意報発令	
	5:10	情報連絡態勢 (総合防災安全課)		
	6:32		大雨警報(洪水)発令	
	7:30	自主避難所職員参集		
	7:50	東京都情報連絡員2名受入		
	8:36	消防団自宅待機命令		
	8:45	自主避難所開設 (富士見・深大寺・入間・ 菊野台・下石原地域福祉セ ンター)		
	10:30	消防団本団参集		
	12:13		暴風警報発令	
	13:00	多摩川陸コウ閉鎖		
		自主避難所開設(第三小)		
	13:30	自主避難所開設(第二小)		
	13:44	各分団機械器具置場(詰 所)待機		
	14:00	調布市災害対策本部設置		
	14:01	参集メール(全管理職及び 所要人員参集)		
	15:15	避難所開設(富士見台小・ グリーンホール)以降7ヶ 所順次開設		
	15:18	災害対策本部での協議		避難勧告発令 飛田給3丁目 上石原3丁目 多摩川1~7丁目 染地1~3丁目
	19:00 頃	自衛隊情報連絡員2名受入		
	22:50	多摩川石原水位(6.33m) (計画高水位5.94m)		
	23:55		暴風警報解除 (強風注意報発令)	
10/13(日)	0:45	災害対策本部での協議		避難勧告一部解除 飛田給3丁目 上石原3丁目 多摩川1~7丁目
	2:13		大雨警報解除 (大雨注意報発令) 強風注意報解除	

7:30	調布市災害対策本部解散 ※本部解散後台風第19号 復旧本部体制に移行		避難勧告全解除 染地1～3丁目
8:19		大雨注意報解除	
16:52		大雨警報(洪水)解除	

※注意報から警報に格上げの際の注意報解除については表示を省略しています。

- ・台風対応職員参集人数(10月12日から13日)

管理職 117人 一般職 272人 合計 389人(避難所対応要員を含む)

- ・10月12日における管理職の参集状況

時刻毎の参集状況(全管理職154人 再任用(フルタイム)含む)

時刻	9時	12時	14時	15時	17時
人数	38人	45人	54人	82人	117人
割合	24.7%	29.2%	35.1%	53.2%	76.0%

※10月12日 14時1分 ⇒ 水防第一非常配備態勢発令

3 市内雨量・河川の状況

- ・雨量(調布観測所)

累計雨量 256mm 11日降り始めから13日0時まで

時間最大雨量 30mm 12日14時

- ・多摩川最高水位(石原) 6.33m 22時50分 氾濫危険水位 4.9m
- ・野川最高水位(大沢橋) 1.85m 21時00分 氾濫危険水位 3.53m
- ・仙川最高水位(長久保) 0.81m 21時00分 氾濫危険水位 2.73m
- ・入間川最高水位(入間川) 1.19m 21時00分 氾濫危険水位 2.11m

※別紙1「市内雨量・河川の状況」参照

4 市内の被害状況

- (1) 人的被害

死傷者の報告なし

- (2) 住家被害

・被害件数 205件(11月5日現在)

【被害状況の内訳】

(単位:件)

被災地域	床上浸水	床下浸水	その他	合計
染地3丁目	118	61	1	180
染地2丁目		6		6
上石原3丁目	1		2	3
国領町5丁目			1	1
飛田給2丁目			1	1

多摩川2丁目	1			1
多摩川4丁目	2			2
多摩川5丁目			1	1
小島町1丁目			1	1
小島町2丁目	1		1	2
国領町1丁目			1	1
深大寺元町3丁目	1			1
深大寺元町4丁目			1	1
菊野台3丁目			1	1
東つつじヶ丘1丁目	1			1
西つつじヶ丘4丁目			1	1
緑ヶ丘2丁目		1		1
	1 2 5	6 8	1 2	2 0 5

※「その他」は雨漏りによる天井裏の浸水など

(3) 農業被害（11月5日現在）※現在、マイズ農業組合と連携し、継続調査中

・農業用施設（ビニールハウス）

全壊、倒壊はなし。ビニールハウスの一部破れや天窓のゆがみ等の被害

・農作物（畑）

染地地区において、畑の冠水による農作物破棄等の被害

(4) 公共施設被害

・市長部局

雨漏り含む漏水31施設、窓ガラスなど一部破損9施設、その他セコム不具合や倒木などが数件発生した。多摩川児童公園内運動施設グラウンドでは、フェンス等が破損した。

・学校施設

学校施設では、小学校10校、中学校4校で、雨風の吹込み等による雨漏りが発生した。

また、避難所を開設した第三小学校と富士見台小学校では、校庭が自家用車で避難した市民の車両の駐車場となり轍が発生したことから、復旧作業が必要となった。

(5) ライフラインの被害状況等

・電気（停電：東京電力から10月12日（土）午後9時42分に情報提供有り）

染地2, 3丁目の約3,500世帯が停電したが、すぐに復旧したものの。

・道路

冠水 布田南通り、多摩川住宅周辺、桜堤通り（染地通り～狛江市境）等にて冠水
 通行止め 桜堤通り（三中通り～狛江市境）、多摩川堤通り（京王閣周辺）ほか

※別紙2「台風19号における主な対応箇所概略図」参照

5 避難所開設及び避難人数について

(1) 自主避難所の状況

場所	開設日時	閉鎖日時	避難者数	対応職員
富士見地域福祉センター	10月12日(土曜日) 午前8時45分	10月13日(日曜日) 午前8時	約60人	4人
深大寺地域福祉センター	10月12日(土曜日) 午前8時45分	10月13日(日曜日) 午前9時30分	約120人	4人
入間地域福祉センター	10月12日(土曜日) 午前8時45分	10月13日(日曜日) 午前9時	約70人	4人
菊野台地域福祉センター	10月12日(土曜日) 午前8時45分	10月13日(日曜日) 午前7時	約65人	4人
下石原地域福祉センター	10月12日(土曜日) 午前8時45分	10月13日(日曜日) 午前8時45分	約120人	4人

自主避難所避難者数 約435人

(2) 指定避難所の状況

場所	開設日時	閉鎖日時	避難者数	対応職員
第三小学校(注1)	10月12日(土曜日) 午後1時	10月13日(日曜日) 午前8時45分	534人(注2)	25人
第二小学校(注1)	10月12日(土曜日) 午後1時30分	10月13日(日曜日) 午前8時45分	1057人(注2)	33人
富士見台小学校	10月12日(土曜日) 午後3時15分	10月13日(日曜日) 午前8時45分	910人(注2)	11人
グリーンホール(大・小)	10月12日(土曜日) 午後3時15分	10月13日(日曜日) 午前8時45分	1731人	19人
国領小学校	10月12日(土曜日) 午後4時30分	10月13日(日曜日) 午前8時45分	130人	8人
八雲台小学校	10月12日(土曜日) 午後4時30分	10月13日(日曜日) 午前8時45分	86人	8人
滝坂小学校	10月12日(土曜日) 午後5時30分	10月13日(日曜日) 午前8時45分	32人	9人
第一小学校	10月12日(土曜日) 午後5時50分	10月13日(日曜日) 午前8時45分	127人	14人
調布中学校	10月12日(土曜日) 午後6時30分	10月13日(日曜日) 午前8時45分	53人	6人
文化会館たづくり くすのきホール	10月12日(土曜日) 午後6時45分	10月13日(日曜日) 午前8時45分	150人	13人

場所	開設日時	閉鎖日時	避難者数	対応職員
石原小学校	10月12日(土曜日) 午後7時	10月13日(日曜日) 午前8時45分	0人	7人
第三中学校(注3)	10月13日(日曜日) 午前10時30分	10月15日(火曜日) 午後1時	13日宿泊 10人(5世帯) 14日宿泊 3人(2世帯)	25人
染地地域福祉センター (注3)	10月15日(火曜日) 午後5時	10月16日(水曜日) 午前7時30分	2人(1世帯)	2人

避難所避難者数延べ人数 約6,000人
(自主避難所を含む。)

※上記のほか文化・コミュニティ振興財団職員8人が、グリーンホール・たづくりで避難所対応。

※避難者数は避難者名簿による集計

(注1)第三小学校及び第二小学校は当初自主避難所として開設し、避難勧告をもって避難所に移行。

(注2)第三小学校、第二小学校及び富士見台小学校については名簿未記載の避難者が多数あったため、上記の避難者数と欄外の延べ人数は一致していません。

(注3)染地1丁目から3丁目の住民の避難所として10月13日に第三中学校第二体育館に設置し、15日に1世帯となったため、染地地域福祉センターへ移行。

○避難所におけるペット対応

グリーンホール小ホールをペット受入れ施設として開放した。また、避難所によっては現場判断によりペットの受入れを行った。なお、各避難所運営マニュアルでは、ペットの受入方法を記載しているが、多数の避難者で混乱したことから、適切な対応が困難な状況となった。

(3) 福祉避難所の状況

場所	開設日時	閉鎖日時	避難者数	対応職員
総合福祉センター	10月12日(土曜日) 午後3時	10月13日(日曜日) 午前8時30分	46人	19人※

※うち4人は社会福祉協議会職員

6 情報発信

防災行政無線、防災・安全情報メール、ホームページ、ツイッター、調布エフエムなどを活用し、台風関連情報を発信

(1) 主な発信情報

・気象情報（警報）

大雨警報の発令（10月12日 4時14分）

洪水警報の発令（10月12日 6時32分）

- ・避難情報

避難勧告の発令（10月12日 15時18分）

- ・避難所情報

自主避難所の開設／指定避難所の開設／各避難所の混雑状況など

- ・道路冠水・通行止め

桜堤通り，多摩川堤通り

- ・その他

施設の臨時休館／イベントの中止／京王線の運行情報／防災・安全情報メールへの登録案内／調布エフエムの案内／多摩川の増水（近づかないよう呼びかけ）／垂直避難の呼びかけ／家庭での浸水防止方法／その他注意喚起（停電・断水への備え，切れた電線に注意）

(2) 主な情報発信状況（10月12日午前8時～10月13日正午）

- ・防災行政無線（4回）

避難勧告

- ・防災・安全情報メール（7回）

避難勧告／避難所情報

- ・防災フリーダイヤル

防災行政無線で放送した内容をフリーダイヤル（0800-8000-903）にて情報提供

- ・ホームページ（38件）

警報・避難勧告（11件）／臨時休館・事業中止等（5件）／避難所情報（15件）／道路情報（2件）／注意喚起（2件）／その他（緊急災害用トップページの切り替え，京王線運行情報）（3件）

10/12 午後は，ホームページへのアクセスが集中し，つながりにくい状況となったため，サーバー上限値の拡大や緊急災害用トップページの切り替え等緊急対応を図ったうえで，画像等の容量の大きいデータを削除するなど更なる軽量化を図った。

（参考）トップページへのアクセス件数 60,422件（10月12日の合計）

（平時）5,091件（10月1日～11日の平均アクセス件数）

1時間当たりの最大アクセス件数 6,084件（発生時間帯 10月12日15時～16時）

（平時）446件（10月1日～11日の平均アクセス件数の最大値 発生時間帯13時～14時）

- ・ツイッター（39件）

警報・避難勧告（9件）／避難所情報（10件）／道路情報（6件）／注意喚起（9件）／その他（調布エフエム放送や防災・安全情報メールの案内等，5件）

- ・調布エフエム放送 83.8MHz

警報・避難勧告／臨時休館・事業中止等／避難所情報／道路情報／啓発・注意喚起／その他の情報を随時放送

10月12日 9時～18時は，概ね20分～40分毎に放送

18時～25時は，概ね20分毎に放送（ほぼ常時放送）

計47回放送（1回あたり10分程度）

- ・ J : COM (ジェイコム)

警報・避難勧告／避難所情報／道路情報／その他の情報をテレビ画面での表示及びアナウンスにて随時放送

- ・ 調布市消防団による巡回

消防団の広報車による巡回放送を実施 10月12日 15時30分から随時実施

7 市内道路パトロール等の実施

- (1) 10月12日(土)～13日(日)

- ・ 指令班3人, 2人1組の5班体制で道路パトロールを実施
- ・ 桜堤通り(染地通り～狛江市境)の冠水による道路規制対応
- ・ 染地小学校前交差点・布田南通り・京王閣周辺の冠水による道路規制対応

- (2) 10月13日(日)・10月19日(土)・10月31日(木)・11月6日(水)～

- ・ 多摩住宅周辺道路清掃を実施

8 下水道施設パトロールの実施

- (1) 10月12日(土)

- ・ 3人1組2班体制で下水道施設パトロールを実施
- ・ 下水道施設の点検, 雨水柵の清掃を実施
(飛田給2丁目, 多摩川3丁目, 小島町3丁目, 染地1丁目, 染地2丁目, 染地3丁目)
- ・ 調布排水樋管(水門)の状況確認
- ・ 交通規制の応援(警察・道路管理課と連携)

- (2) 10月13日(日)

- ・ 調布排水樋管の外柵破損に対する応急対応
- ・ 集水柵(緑ヶ丘1丁目)の清掃を実施
- ・ 仙川ポンプ場の稼働状況確認

- (3) 10月15日(火)

- ・ 調布排水樋管の河口への流木・土砂等の堆積確認

9 消防団の活動

- (1) 10月12日(土) 8:36 消防団自宅待機命令

10:30 本団参集

13:40 多摩川の水位確認(本団)

13:44 各分団機械器具置場(詰所)待機

14:20 野川の水位確認

15:30～17:10 避難勧告発令に伴う広報, 警戒活動

17:26～ 避難所追加の広報

19:00 全分団に機械器具置場待機指示

20:42 多摩川の水位確認(本団)

21:10～ 染地3-1 浸水対応
22:08 染地3-1 出火報
22:14 染地2-3 2 浸水対応
22:15 染地3-1 浸水現場救助活動（救命ボート要請）
22:30 染地3-1 浸水現場（救命ボートを署隊に引継ぎ）
22:47 染地3-1 浸水現場（署隊により大人2人，小人2人救出）
22:50 染地2-3 3 床上浸水
22:55 染地1-1 9 先下水の溢水（下水道課に連絡）
23:48 染地2-3 4 先下水の溢水（下水道課に連絡）

(2) 10月13日（日）1:20 各分団機械器具置場（詰所）待機一部縮小
2:30 全分団一旦撤収
2:50 本団一旦撤収
7:00 本団参集
8:15 多摩川の水位，染地地区の浸水状況確認
13:45 染地3-1 浸水現場の排水活動開始
14:15 染地3-1 浸水現場の応援増強
16:30 小島町3 出火報
16:55 小島町3 火災現場引上げ
17:25 染地3-1 浸水現場の排水活動終了
（出場：本団4人，7個分団56人，総合防災安全課4人）

10 要支援者への対応

- ・避難所に関する問い合わせ対応【介護保険担当・生活福祉課・障害福祉課】
⇒開設している避難所等についてのお問合せ
- ・障害者の福祉避難所への移送【障害福祉課】
⇒訪問看護ステーションから，避難勧告地域の住民が逃げられないとの情報提供があり，障害福祉課職員が移送した。（10月12日18:30）
- ・障害者へ電話での安否確認【障害福祉課】（3件）
- ・避難所の運営及び体調不良者への対応【健康推進課・障害福祉課】
⇒福祉避難所等において，保健師派遣要請があり，健康推進課及び障害福祉課の保健師を派遣した。（4人体制）（10月12日17:30～25:00）
- ・重度の要介護者の福祉避難所への移送【福祉総務課・高齢者支援室・健康推進課】
⇒重度の要介護者の家族から移送要請があり，福祉総務課及び高齢者支援室職員が福祉避難所へ移送した。（10月12日18:30）
- ・避難所の巡回健康相談【健康推進課・高齢者支援室・子ども生活部】
⇒健康推進課及び高齢者支援室4人が10カ所の避難所を訪問し，避難者の健康確認を行った。（10月12日21:45）

11 被害発生後の被災者対応

(1) 浸水被害の排水活動（市独自）

浸水被害の家屋等を対象に専門業者等による排水処理を実施

- ・排水件数 94件

※広範囲が浸水した地域においては、調布市消防団の協力による排水活動を実施

(2) 災害ごみの収集（市独自）

浸水被害等により発生した、災害ごみについて、無償で収集、処分を実施

- ・災害廃棄物処理量（11月5日現在）（単位：トン）

収集期間	処理量
10月15日（火）	20.3
10月16日（水）	35.6
10月17日（木）	52.7
10月18日（金）	33.9
10月19日（土）	13.6
10月21日（月）	15.9
10月22日（火）	25.3
10月23日（水）～ 31日（木）	122.7
11月1日（金）～ 5日（火）	11.9
合計	331.9

- ・災害ごみの搬出，収集等応援職員（染地地区）

10月15日（火）から19日（土）まで延べ117人

(3) 家屋消毒の実施（市独自）

床上・床下浸水した家屋（居住スペース）を対象に、専門業者への委託により消毒を実施

- ・受付件数 289件（11月5日現在）

【内訳】消毒済み71件 日程調整済み152件 日程調整中66件

(4) 道路清掃の実施（市独自）

多摩川住宅周辺の道路清掃を実施 10月13日・10月19日・10月31日・11月6日～

(5) 銭湯入浴券の配付等（市独自）

床上・床下浸水等に伴う給湯設備の故障等で入浴できない世帯を対象に市内の銭湯（4箇所）で利用可能な入浴券を配布 ※1枚で家族全員が利用できる入浴券を配布

- ・利用期間 10月17日（木）～10月31日（木）

- ・利用者数 335人

※その他 杉森小学校，第三中学校のシャワールームを貸出し

(6) り災証明書の発行

- ・ り災証明書等申請受付及び発行件数（11月5日現在）

受付 212件

発行 205件

【り災証明書の認定内訳】

認定区分	件数
全壊	0件
大規模半壊	0件
半壊	125件
一部損壊（準半壊）	74件
一部損壊（10%未満）	6件
合計	205件

- ・ 認定基準

非木造 部位（柱・床・梁・外部仕上・屋根・内部仕上・天井・建具など）ごとに損害割合を算出して積算したもの。（※主に集合住宅や戸建の地下居室など）

木造 浸水深による判定

「全壊」住家流失又は床上1.8m以上の浸水 50%以上

「大規模半壊」床上1m以上1.8m未満の浸水 40%以上50%未満

「半壊」床上1m未満の浸水 20%以上40%未満

「一部損壊（準半壊）」床下浸水 10%以上20%未満

「一部損壊（10%未満）」床下浸水 10%未満

認定区分	住家の損害割合
全壊	50%以上
大規模半壊	40%以上50%未満
半壊	20%以上40%未満
一部損壊（準半壊）	10%以上20%未満
一部損壊（10%未満）	10%未満

(7) 被災届出受理証の発行（市独自）

台風第19号の特例措置として、災害対策基本法に基づく、り災証明の対象とならない住家以外の不動産、動産（車両など）を対象に被災者からの被災届の提出があった旨を証明するもの

- ・ 運用開始日 11月7日（木）

(8) 住宅修繕等の臨時相談窓口の設置（市独自）

- ・ 設置期間 10月24日（木）～11月8日（金）（日曜日を除く）
- ・ 設置場所 染地地域福祉センター
- ・ 相談員 東京土建一般労働組合調布支部（事前予約制）
- ・ 相談件数 19件

※一部住宅の管理組合は、東京土建一般労働組合に直接相談につき上記件数に含まず。

・主な相談内容

- ・床上、床下浸水に伴う工事の進め方、リフォーム
- ・床下の点検、消毒
- ・庭の塀（木製）の修繕
- ・シャッターが水圧で損傷
- ・畳、押し入れ下床、断熱材の点検など

(9) 災害ボランティアの活動

- ・運営者 調布市社会福祉協議会（災害ボランティアセンター）
- ・活動期間・災害ボランティアセンター設置場所
 - 第1期 10月14日（月）～10月20日（日）
調布市災害ボランティアセンター（多摩川住宅トー7号棟集会室）
 - 第2期 10月21日（月）～
市民活動支援センター、染地地域福祉センター
- ・活動内容 第1期 水災家財の運びだし、清掃ほか
第2期 水災家財の運びだし、清掃、消毒作業時の家具移動、不安の傾聴ほか
- ・活動エリア 染地3丁目付近浸水被害エリア
- ・活動人数（ボランティア） 第1期 延べ381人 第2期 延べ12人
- ・案件数 第1期 64件 第2期 6件

(10) 被災児童・生徒への対応

- ・教科書の無償給与
小学校 1校3人 中学校 2校2人
- ・被災後の児童・生徒の状況
臨時校長会（10月15日）及び定例校長会（10月30日）にて児童・生徒の状況把握及び必要に応じた対応等を依頼
現在、通常通りに登校しており、心理面でのケアの必要ある子どもの報告はなし
今後も担任やスクールカウンセラーの見守り体制を継続

(11) 住民説明会の開催

- ・台風第19号被害状況の報告
主催 染地みどり自治会（説明：総務部総合防災安全課、環境部下水道課）
日時 10月29日（火）午後7時～9時30分
場所 染地ふれあいの家（多摩川情報館1階）
内容 経過、被害状況及び発生原因、調布市の対応ほか
参加人数 約120人
- ・台風第19号における被害状況及び被災者支援についての住民説明会
主催 調布市（長友市長、伊藤副市長、荒井副市長ほか17人）
日時 11月4日（月）午後6時30分～9時15分
場所 杉森小学校体育館

内容 経過, 被害状況及び発生原因, 調布市の対応, 今後の被災者支援
参加人数 約300人

(12) 被災者支援のための案内窓口の設置 (市独自)

被災者の生活再建支援への取組を支援するため, 各種の支援制度を御案内するもの

日時 11月5日(火)～11月8日(金) 午前9時～午後5時

場所 市役所2階 市民ロビー

日時 11月9日(土)～11月10日(日) 午前10時～午後4時

場所 染地地域福祉センター

(内容) 被災証明書の発行

災害ごみの収集

浸水した家屋の消毒

災害見舞金

災害援護資金(貸付制度)

個人市民税・都民税, 国民健康保険税の減免 など

・案内窓口受付状況 (11月7日現在)

相談者数 20人

主な相談内容 災害見舞金の支給に関する事 11件

減免に関する事 11件

その他(自動車の水没に関する支援等) 5件

12 染地地域を中心とした浸水被害について

(1) 浸水原因(推定)

- ・染地3丁目について, 多摩川の上昇した水位が, 狛江市が管理する根川雨水幹線擁壁の高さを越え, 逆流し浸水したと考えられる。
- ・大雨の際の下水は, 東京都が管理する流域下水道幹線へ一部排水し, 残りは多摩川と平行にも流れる根川雨水幹線へ排水する。今回, 上記に加え, 根川雨水幹線の水位が上昇したことにより, 下水道管が満水状態となったことで雨水の行き場がなくなり, 地形の低い地域へ流れ込み浸水に至ったものと考えられる。
- ・この他, 染地1丁目及び2丁目については, 調布幹線の水位が上昇したことにより, 吐き口から雨水等が排水しきれなくなり, 下水道管が満水状態となったことで雨水の行き場がなくなり, 地形の低い地域へ流れ込み冠水に至ったものと考えられる。

(2) 当日の降雨状況及び多摩川水位

表-1 降雨及び水位一覧

年月日	時間	時間別降雨量 (mm) ※1	累計雨量 (mm)	多摩川石原水位 (m) ※2
令和元年10月11日(金) ～12日(土)	17:00		19.0	
	～4:00			
令和元年10月12日(土)	5:00	0.0	19.0	1.02
	6:00	11.0	30.0	1.03
	7:00	10.0	40.0	1.71
	8:00	9.0	49.0	2.23
	9:00	20.0	69.0	2.84
	10:00	13.0	82.0	3.14
	11:00	15.0	97.0	3.41
	12:00	9.0	106.0	3.76
	13:00	12.0	118.0	4.05
	14:00	30.0	148.0	4.37
	15:00	20.0	168.0	4.72
	16:00	22.0	190.0	5.03
	17:00	7.0	197.0	5.46
	18:00	12.0	209.0	5.77
	19:00	16.0	225.0	6.00
	20:00	15.0	240.0	6.02
	21:00	14.0	254.0	6.21
22:00	1.0	255.0	—	
23:00	1.0	256.0	6.24	

年月日	時間	時間別降雨量 (mm) ※1	累計雨量 (mm)	多摩川石原水位 (m) ※2
令和元年10月13日(日)	0:00	0.0	256.0	5.79
	1:00	0.0	256.0	5.47
	2:00	0.0	256.0	5.21
	3:00	0.0	256.0	4.88
	4:00	0.0	256.0	4.62

※1 時間別降雨量：調布市役所雨量計データによるもの（時間は、表示している時間の前1時間のデータである。12:00と表示のあるものは、11:00から12:00までの1時間となる）

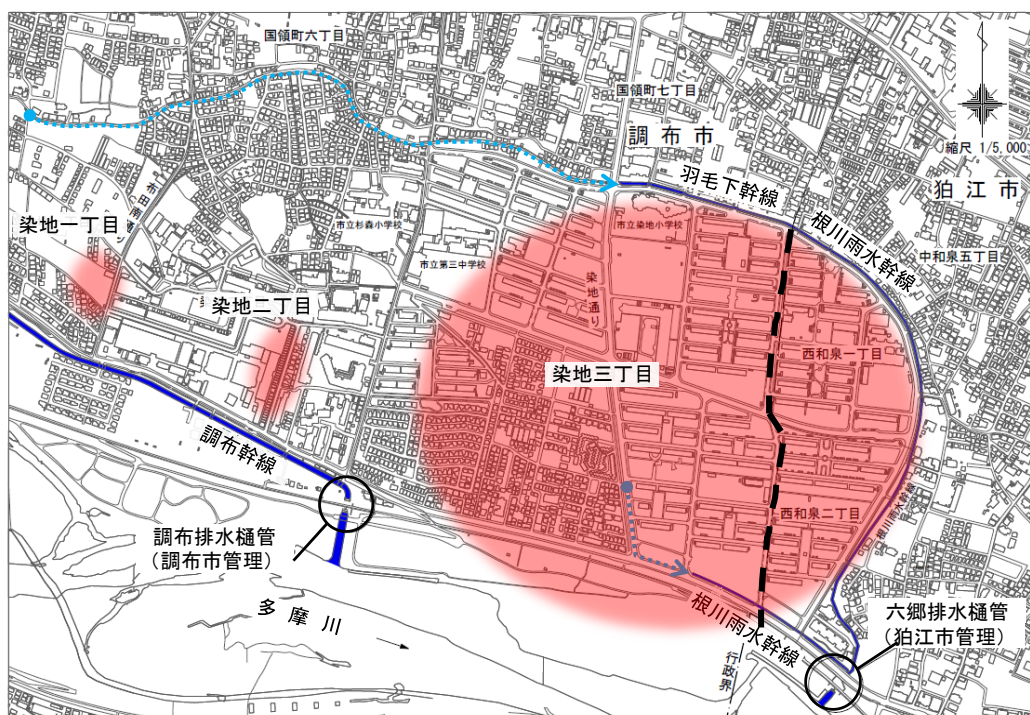
※2 多摩川石原水位：国土交通省が観測している多摩川の水位で、調布市多摩川3丁目（多摩川原橋下流約200m）の水位である。氾濫注意及び避難判断水位が4.30m、氾濫危険水位が4.90mとなっている。

(3) 排水樋管について

・設置場所

調布市内には、染地2丁目地先の調布幹線（府中用水）最下流に「調布排水樋管」があり、調布市で運用管理をしている。

また、狛江市の管理となるが、狛江市中和泉4丁目地先の根川雨水幹線最下流に「六郷排水樋管」がある。この根川雨水幹線は布田6丁目の調布郷土博物館分室南側の羽毛下を起点とする雨水幹線で、調布市と狛江市の行政境で名称が羽毛下幹線から根川雨水幹線へ変わる（流域面積約260haの内約95%が調布市域となっている）。



・役割

多摩川の水位が上昇した際、樋管を閉め多摩川の水が市内に逆流するのを防ぐための施設。但し、流域内に降雨が認められる場合は、それによって滞水するため、樋管を閉めることでかえって水害を引き起こしてしまう恐れがある。

・排水樋管の操作について

表－２ 台風１９号 当日の樋管操作状況（六郷排水樋管を含む）

調布排水樋管	日時	対応状況
	10月12日 11:20頃	樋管水位3.5mを確認。 調布幹線から多摩川への流れが確認できたため、開放を継続した。
	13:00頃	樋管水位4.7mを確認。 調布幹線から多摩川への流れが確認できたため、開放を継続した。
	15:00頃	調布幹線から多摩川への流れが確認できたため、開放を継続した。 水位計の上限水位（5m）を超えていたため、水位は不明。
	18:20頃	調布幹線の水位があと10センチ程度の余裕があることを確認、越水・逆流はなかったため、開放を継続した。
	22:20頃	樋管水位を確認 越水・逆流はなし。 なお、22:50の多摩川最高水位の際も越水・逆流はなし。

六郷排水樋管 (狛江市対応)	日時	対応状況（狛江市資料から引用）
	10月12日 12:00	職員が樋管に常駐を開始。降雨があり、多摩川への流れがあったため、開門のままとした。
	15:10	消防団に待機を依頼。
	16:00	常設ポンプ及び消防団ポンプ車にて排水作業開始。根川から多摩川への流れが確認できたため、樋管は閉めていない。
	18:00	六郷さくら通りの冠水範囲が広がっていること消防団のポンプ車が増えたことにより、樋管を一旦閉め排水作業を行う。
	18:20	冠水範囲がさらに広がったため、樋管を開け排水作業を継続。
	19:30	石原の水位観測所水位が6mを超えたため、安全を考慮して職員は退避。引き続き降雨が見込まれたこと、多摩川への流れが確認できたことにより、開門のままとした。
	23:00	市内の雨が小康状態となったため、閉門し常設ポンプにて排水を開始。その後多摩川の水位を監視しながら開門した。
	10月13日 2:50	冠水解消

(4) 今後の対策について

- ①浸水対策として、聞き取り調査及び測量を行い全体を把握。
- ②狛江市と連携した、根川雨水幹線や調布幹線の水位や状況などをホームページ等で確認できる水位計・監視カメラの設置検討、浸水シミュレーションの検討。

今回の台風では多くの自治体で調布市と同じような浸水被害があったため、国土交通省に多摩川流域の各自治体と共に、今後の多摩川自体の抜本対策等について検討することを求めることが必要であるものと考えている。

登 録 番 号
(刊行物番号)

2 0 1 9 - 1 7 8

令和元年台風第19号に係る調布市議会
災害対策支援本部活動等報告書

令和2年1月発行

発行 調布市議会事務局

〒182-8511 調布市小島町2-35-1

Tel 042-481-7294

Fax 042-481-5119

印刷 庁内印刷
